

出場選手注意事項

- 1 申込みは所属団体一括となりますので参加料を添えて、所属団体代表者に提出してください。
申込書はもれなく記入すること。学年・年齢・級位・段位など偽った場合、間違えた場合は失格とする。
- 2 参加料は組手・型に関わらず、一階級4,320円・二階級5,400円・三階級6,480円となります。
※保険料込 【振込先】第四銀行 姥ヶ山支店 (普)1324040 口座名:古川 章
- 3 申込締切は5月10日(木)大会実行委員会必着。余裕をもって所属団体代表者に提出してください。
- 4 大会当日は9:00~9:30まで選手受付となりますので、時間内に受け付けを済ませること。
受付時に大会パンフレットとお弁当を配布します。※今大会はゼッケンはありません。
- 5 開場 9:00 開会式 9:45 試合開始 10:00 の予定です。
時間を厳守し、進行係の指示に従うこと。試合時の誘導は行いません。
試合時間に遅れた場合は失格とする。
- 6 軽量級の選手は受付時、その場で計量を行います。※規定体重を超過した場合は失格とする。
- 7 診断書は不要ですが、体調に不安のある方の出場はお断りいたします。すべて自己責任とする。
- 8 手足の爪は短く切り、清潔な道着を着用すること。
- 9 頭髪の染色・脱色(茶髪・金髪)およびピアスなど、大会の趣旨に相応しくない身なりをしていた場合には、受付時に出場をお断りしますのでご注意ください。
- 10 安全性を配慮し、シニアのヘッドギア着用が義務付けとなりました。
- 11 ヘッドギアは新極真会指定のもののみ使用可能とする。それ以外は主催者側で用意したものを着用すること。
- 12 サポーターは必ず白いものを着用し、極端に薄いもの、皮製、合皮製のものは使用できません。
- 13 女子のチェストガードに関して胸の上部や腹部まで覆うタイプのは着用禁止とする。
- 14 試合中選手が負傷した場合、主催者側の配慮により応急手当のみとし、保険範囲外の責任は一切負いません。
- 15 事前に大会参加が不可能になった場合は、必ず大会実行委員会事務局に連絡すること。
- 16 大会実行委員会に納入された参加料は、いかなる理由があろうとも返却されない。

〈組手の部・各階級の試合時間〉

| 階級 | 本戦 | 延長 | 体重判定 | 最終延長 |
|-----------------------|-------|----|------|-------|
| 幼年・小学生 | 1分 | なし | なし | 1分 |
| 小学生(準決勝以降) | 1分30秒 | なし | なし | 1分 |
| 中学生 | 1分30秒 | なし | なし | 1分30秒 |
| 高校生 | 2分 | なし | なし | 1分30秒 |
| 女子セーフティ | 1分30秒 | なし | なし | 1分30秒 |
| シニア・ミドルシニア グランドシニア | 1分30秒 | なし | なし | 1分30秒 |

※全世界空手道連盟のルールに準ずる。

蹴りによる顔面ヒット、足払い、前蹴りによる尻もちも「技あり」とする。

〈防具着用表〉

| 階級 | ヘッドギア | 拳 | スネ | 膝 | チェストガード | ファウルカップ (女子アンダーガード) |
|-----------------------|-------|---|----|----|---------|------------------------|
| 幼年~小学2年 | ○ | ○ | ○ | 自由 | × | ○(女子自由) |
| 小学3年~小学6年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ×(女子自由) | ○(女子自由) |
| 中学生 | ○ | ○ | ○ | ○ | ×(女子自由) | ○(女子自由) |
| 高校生 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| 女子セーフティ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| シニア・ミドルシニア グランドシニア | ○ | × | ○ | 自由 | × | ○ |

〈型の部・判定項目および判定基準〉

| | |
|------|--|
| 判定項目 | 1. 正確性 立ち方、姿勢、目線、突き、受け、蹴り、攻撃部位の正確さ。 |
| | 2. 安定感 重心移動、回転運動、運足、跳躍、伏臥のバランス。 |
| | 3. 躍动感 身体の収縮、伸びやかな動きと躍動力。 |
| | 4. 力の強弱 無駄な力を入れず切れ味鋭い技、極め技は爆発的な力強さ。 |
| | 5. 技の緩急 スピード感、リズム感が単調にならず技に緩急をつける。 |
| | 6. 呼吸の調整 激し動き、ゆったりした動き、それぞれの動作と呼吸を調和させ乱れない呼吸と烈迫の気合。 |
| | 7. 残心 技が極まった後、型の納め際の敵の反撃に備える心の構え。 |
| | 8. 同調(型団体) 3名の競技者の拳動、強弱、スピード感、リズム感に差異がなく同調(調和)されている。 |
| 減点 | 1. 型(拳動等)の間違い。 |
| | 2. 一時的な停止。 |
| 判定基準 | 1. 減点1の場合、判定項目の優劣によって逆転の判定もあり得る。 |
| | 2. 減点2の場合、相手に減点1がない場合は判定負けとなる。 |
| | 3. 両者とも減点がない場合、判定項目の優劣で判定する。 |
| 失格 | 1. 型の忘却、間違いにより継続できない場合失格となる。 |

【会場】 新潟市西総合スポーツセンター

〒950-2101 新潟市西区五十嵐一の町6368-48 TEL025-268-6400

【問合せ先】 新潟県空手道錬成大会実行委員会事務局(新極真会新潟支部内)

〒950-2162 新潟市西区五十嵐中島5-1-1 TEL025-201-8318

《事務局直通》 080-1207-0824 FAX025-201-8379

《事務局アドレス》shinkyokushinkai-niigata.jmk@docomo.ne.jp